

2024年死亡事故

1. 状況別の件数

衝突	47件	【状況】※以下のとおり分類 ○自動車、オートバイ等との事故 ・衝突 ・追突 ○歩行者、自転車等との事故 ・横断歩道歩行 ・車道通行 ・自転車運転 ・路上横臥 ※うずくまっていた、座っていたものも含む。 ・飛び出し ○上記以外 ・その他
追突	21件	
横断歩道歩行	13件	
車道通行	18件	
自転車運転	15件	
路上横臥	8件	
飛び出し	4件	
その他	7件	
合計	133件	

2. 個別事案の概要

	発生日時	業態	状況	概要	管轄支局
1	1月1日 8:05頃	貨物	衝突	一般道を集荷のため約50km/hで走行中、信号機のない交差点において、右側より一時停止せずに飛び出してきた相手車両と衝突した。この事故により相手車両に乗車していた1名が死亡、2名が軽傷、当該運転者が軽傷を負った。	群馬
2	1月2日 1:54頃	法人	衝突	乗客2名を乗せて片側2車線道路の第二通行帯を走行中、道路を逆走してきた相手車両と正面衝突した。道路は上り勾配で、相手車両が頂点に見え危険を察知した時には回避困難な位置まで接近していた。この事故により相手車両の運転者が死亡、当該車両の運転者及び乗客2名が軽傷を負った。	東京
3	1月10日 11:24頃	貨物	車道通行	信号機が設置された交差点において、信号が青になったため発進したところ、左後方から来て車両直前を横断していた歩行者を轢過した。歩行者は横断歩道があるにもかかわらず車両直前を歩行者信号が赤になってから横断していた。当該運転者は歩行者に気づかず、対向車の運転者からの指摘を受け初めて事故に気づいたもの。この事故により歩行者1名が死亡した。	茨城
4	1月13日 1:52頃	法人	車道通行	法人タクシー①が実車運行中、第一通行帯と第二通行帯の間を歩いていた酩酊状態の歩行者に間近で気付き、ハンドルを左にきり回避行動をとったが歩行者と接触した。当該運転者は、避けきれたと思いそのまま運行を継続した。その後、法人タクシー②が実車運行中、第一通行帯で横臥していた当該歩行者の存在に気付かず接触した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
5	1月14日 21:34頃	法人	路上横臥	乗客2名を乗せ運行中、内1名の降車扱い時、前方より対向車が来てすれ違いができない状況となったため後退したところ、車両後方で転倒していた降車客に気づかず轢過した。運転者はドアを閉めた後、すぐに前を向き対向車の状況を確認していたため降車した乗客が転倒していることに気付かず、また振り返って後方確認をした際も気づかず事故に至ったもの。この事故により降車した乗客1名が死亡した。	東京
6	1月15日 5:53頃	法人	横断歩道歩行	一般道を運行中、交差点において歩行者信号赤で横断歩道上を歩いていた歩行者とセンターラインに近い位置で衝突した。事故当時、当該車両はロービームで走行していた模様。この事故により歩行者1名が死亡した。	千葉
7	1月15日 10:00頃	貨物	横断歩道歩行	大型トラックが一般道を運行中、およそ10km/hで交差点を左折したところ、横断中の歩行者に気付かず接触した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
8	1月16日 9:08頃	貨物	自転車運転	中型トラックが一般道を直進中、左側を走行していた自転車が右折しようと道路中央に出てきた為、避けきれず自転車と衝突した。事故現場は進行方向右側が丁字路となっており、自転車は後部荷台に菓子を積載していたため後方確認が困難な状態で走行していた模様。この事故により自転車運転者が死亡した。	東京
9	1月18日 5:25頃	貨物	車道通行	一般道を約55km/hで走行中、横断歩道のない道路上を歩行者が右から左へ横断していたのに気付くのが遅れ車両左前角と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
10	1月23日 1:09頃	貨物	車道通行	片側1車線の一般道を約35km/hで走行中、スマートフォンを使用していたため車道中央部に自転車を降りて停まっていた被害者に気づくのが遅れ、ブレーキが間に合わず衝突した。この事故により被害者1名が死亡した。	埼玉
11	1月25日 3:15頃	貨物	衝突	片側2車線の第二通行帯を約95km/hで走行中、左脇道から飛び出してきたオートバイと出会い頭に衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	千葉
12	1月27日 1:33頃	貨物	横断歩道歩行	準中型トラックが一般道の第二通行帯を約53km/hで走行中、信号機のある交差点を直進通過したところ、左方から右方へ歩行者信号赤で横断歩道上を進行してきた歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
13	1月29日 20:15頃	貨物	衝突	一般道を約57km/hで走行中、対向の軽自動車を30～40m手前で発見、対向の軽自動車がセンターラインをはみだして来たため衝突した。この事故により相手車両の運転者が死亡した。	茨城
14	1月30日 10:10頃	貨物	その他	大型トラックが荷卸地において作業完了後、出発しようと車両を前進させるが、自車右前方のPLが邪魔で出発できなかった為、構内作業員へ移動のお願いをする為一旦下車。構内作業員が直接PLを確認して、運転者とやり取りを行っている最中に、自車左側で荷卸しをしていた車両が発進しようと車両を前進させる。当該運転者は自車左側の車両の妨げになっていたのと、先に左側車両を出発させれば自車も出しやすくなると思い、一旦前進した直後に後退したところ、自車後方にいた被害者を見落とし接触、そのまま自車後方とホームに挟んでしまったもの。この事故により被害者が死亡した。	千葉

15	2月2日 20:35頃	法人	衝突	一般道を空車にて走行中、無灯火で一方通行路を逆走してきたモペット(ペダル付き原動機付自転車)と衝突した。この事故により相手運転者が死亡した。	東京
16	2月3日 10:20頃	貨物	飛び出し	大型トラックが交差点において赤信号により停車、信号が青信号に変わったことから発進したところ、左側歩道から歩行者が道路に進入し、当該車両に接触、転倒した。この事故により歩行者1名が死亡した。運転者は歩行者の接触、転倒に気が付かずそのまま運行を継続し、その後、関係者から営業所に連絡があり事故が発覚したもの。	千葉
17	2月5日 2:20頃	貨物	車道通行	高速道路の第一通行帯を約80km/hで走行中、目の前に歩行者が突然現れたため、右にハンドルを切り回避を試みたが間に合わず衝突した。その後、後続車数台が歩行者を撥ね、この事故により歩行者1名が死亡した。歩行者は、対向車線でタクシーから降りた乗客で、降車後、中央分離帯を越え車道を横断していた模様。	千葉
18	2月6日 23:28頃	貨物	自転車運転	片側2車線の第一通行帯を58km/hで走行中、同一車線を走行中の自転車に気付かず追突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	埼玉
19	2月7日 9:10頃	貨物	その他	配車地にて収集作業中、サイドブレーキ操作が不完全であったため停止車両が後退を始め、それに気づいた運転者が制止しようと咄嗟に車両の後ろに回り込み、隣家の建物の擁壁と車両後方部に挟まれた。この事故により当該運転者が死亡した。	千葉
20	2月9日 4:23頃	貨物	車道通行	片側2車線の一般道路を46km/hで走行中、車道を右側から横断していた歩行者に気づくのが遅れ、歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
21	2月14日 13:51頃	法人	横断歩道歩行	実車にて運行中、上り坂の先にある交差点を右折する際、車道右側を注視していたことから、正面の歩行者に気付かず押し倒し、轢過した。事故発生直後、当該運転者は歩行者を轢過した認識がなく、対向車線上の路線バス運転者より人を轢過していると告げられはじめて事故を認識した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
22	2月24日 6:00頃	貨物	衝突	営業所へ向けて片側2車線の道路を走行中、橋に差し掛かった地点で前方のオートバイがスリップして転倒、すぐにブレーキを踏んだが、避けきれず相手方と接触した。その後、後続車両も止まり切れず当該車両後方部に追突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
23	2月24日 13:24頃	法人	横断歩道歩行	実車にて運行中、横断歩道を渡っている歩行者を認識できず、およそ10km/hで接触、転倒させ轢過した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
24	3月1日 4:00頃	貨物	車道通行	一般道を50km/hで走行中、進路前方に背面で立っていた歩行者を発見し、急制動、急転したが間に合わず衝突した。現場道路は、左側一車線で道路が設けられほぼ直線であり、当時は降雨中で路面は湿潤していた。また、前車や対向車はなく、ロービームで走行していた。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
25	3月1日 5:44頃	貨物	自転車運転	大型トラックが片側2車線の第一通行帯を走行中、交差点で信号待ち(左折待ち2番目)後、青に変わり前車(2tホロ車)に続き発進、左側巻き込みに注意しながら左折したところ、横断歩道上を右側から走ってきた自転車に衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	埼玉
26	3月1日 8:34頃	貨物	追突	高速道路を約80km/hで運行中、霧で見通しが悪い状況になり、前方のトレーラーが事故渋滞により停車したため自車もトレーラー後方で停止したところ、10～15秒後に後方より追突され、玉突きで前者に追突した。この事故により追突してきた車両の運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	群馬
27	3月6日 14:35頃	貨物	衝突	片側1車線の一般道を約35km/hで走行中、交差点手前で右側を目視で確認、エンジンブレーキで減速するも一時停止はせずに左側をカーブミラーで確認しながら交差点に進入したところ、その直後に右側から通行してきたオートバイと衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
28	3月6日 15:45頃	貨物	衝突	一般道を45km/hで走行中、緩い右カーブに差し掛かったところで対向の2tトラックの後方から相手軽自動車が当方車線に進入し、回避する間もなく正面衝突した。この事故により相手車両助手席の乗員が死亡し、当該運転者及び相手車両運転者が軽傷を負った。	茨城
29	3月11日 6:43頃	貨物	衝突	大型トラックが片側2車線の道路を走行中、交差点を赤信号停止後、青信号対向直進車を待ち、自車側信号機の右折矢印を確認し右折を開始したところ、対向車線を信号無視し直進してきたオートバイと衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
30	3月12日 17:40頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路を80km/hで走行中、前方が渋滞していた為、ハザードを付け徐々に減速し徐行していたところ、後方より追突された。この事故により追突してきた車両の運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	埼玉
31	3月13日 5:50頃	貨物	衝突	交差点において右折するため赤信号で停車、青信号に変わり、前方から車1台と原付オートバイ1台が直進通過後、後続が途切れたと思って発進したところ、青信号で前方から直進してきたオートバイと自車前面右側が衝突した。当該運転者は右折方向を注視していたため直進してきたオートバイに気づくのが遅れたとのことで回避行動やブレーキをふむ間もなく衝突した模様。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
32	3月18日 23:20頃	貨物	衝突	大型トラック・トレーラーが60km/hで走行中、交差点を青信号で右折したところ、対向方向より直進してきた二人乗りのオートバイが当該車両のトレーラー左側後輪付近に衝突、オートバイとトレーラー左側後輪が炎上した。この事故によりオートバイの運転者が死亡し、オートバイの同乗者が重傷を負った。	東京
33	3月22日 0:28頃	貨物	路上横臥	大型トラックが第一通行帯を走行中、前車が急停止したため第二通行帯へ車線変更して進んだところ、第一通行帯と第二通行帯の破線上で左側へ頭を向け横たわっていた路上横臥者を轢過した。この事故により歩行者1名が死亡した。なお、当該路上横臥者は当該事故直前に横断歩道を歩いていたところ、第二通行帯を走行してきた乗用車に撥ねられ倒れていたとのこと。	千葉
34	3月22日 14:30頃	貨物	衝突	大型トラックが空車にて走行中、対向の軽自動車がフラフラと走行しておりおかしいと思っていたところ、中央線を越えてきたので危険を感じ停車したが、軽自動車は止まらず正面衝突した。この事故により相手車両運転者が死亡した。	埼玉

35	3月24日 15:30頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路の第一通行帯をおよそ60km/hで走行中、相手車両が速度超過により当該車両後部に追突、そのはずみで第二通行帯を通行していた別車両に接触した。この事故により相手車両の助手席の同乗者が死亡した。	東京
36	3月27日 2:38頃	貨物	衝突	直線道路を直進中、対向車線を走行してきたオートバイが急に右折し自車の走行車線を横切ったため側面衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	茨城
37	3月29日 3:27頃	貨物	追突	片側2車線の一般道を約55km/hで走行中、給油目的で本線から側道に入った際、側道入口に停車中のトレーラーに追突した。この事故により当該運転者が死亡した。事故当時、付近は大雨のため視界が悪く、また側道に路上駐車していたトレーラーがハザードを点灯していなかったため、発見が遅れた模様。	神奈川
38	4月2日 1:38頃	貨物	追突	高速道路を80～90km/hで走行中、中央分離帯との自損事故により車道に横転していた普通自動車と追突した。自車の前方にいたトラックは左に避けたが、自車は回避が間に合わず衝突したものの。この事故により、横転した車両付近にいたと思われる普通自動車の運転者が死亡した。	神奈川
39	4月3日 1:02頃	貨物	路上横臥	片側2車線の一般道の第二通行帯を約70km/hで走行中、前方のタクシーが中央分離帯の切れ目に差し掛かるところで右折の為、右ウィンカーを点滅させ停止したことから、左車線に進路変更を行ったところ、進行方向前方に路上横臥者があり、ブレーキを踏んだが間に合わず轢過した。この事故により路上横臥者1名が死亡した。	埼玉
40	4月3日 1:40頃	貨物	衝突	一般道を直進中、交差点を青信号で直進しようとしたところ、交差する右方より来た赤信号無視の軽自動車の左側面に衝突した。この事故により相手車両の運転者が死亡し、相手車両の同乗者が重傷、当該運転者が軽傷を負った。	千葉
41	4月4日 7:15頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路の片側2車線の第一通行帯を走行中、第一通行帯上にハザードランプを点灯して停車(推定)していた車両に追突した。事故当時、付近は雨が降っており、制限速度が70km/hであったが、当該車両はオートクルーズ機能を使用し90km/hで走行していたとのこと。この事故により相手方の乗員1名が死亡し、相手方運転者が軽傷を負った。	千葉
42	4月4日 7:50頃	貨物	その他	大型トラックが一般道を運行中、渋滞のため低速走行していたところ、前車の動き出したタイミングで、自車の左側をすり抜けようとしたオートバイが歩道の縁石に接触して転倒し、自車の左フロントタイヤに滑り込む形となり轢過した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	山梨
43	4月5日 13:55頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を35km/hで走行中、交差点の手前付近において対向車が当該車線上に逆走しながら交差点に進入し、当該大型トラックと同じ進行方向で右折準備中であった普通車に衝突した。その後、衝突された普通車が弾き飛ばされ、当該大型トラックの前方車両及び対向車線を走っていた車両にぶつかりながら、当該大型トラックの右正面から側面にかけて衝突した。この事故で右折準備をしていた普通車の運転者が死亡した他、関係車両の乗員等4名が軽傷を負った。	埼玉
44	4月10日 12:56頃	貨物	追突	大型トラックが片側3車線の第二通行帯を約60km/hで走行中、前方渋滞のため減速したところ、後方より第三通行帯を走行してきた相手車両がノーブレーキで第三通行帯にいた前方車両に追突し、その反動で当該車両右側ドアに衝突した。この事故により1名が死亡し、1名が重傷、1名が軽傷を負った。	埼玉
45	4月15日 15:24頃	貨物	衝突	大型トラック・トレーラーが一般道を運行中、右カーブに差し掛かる寸前に対向車線の乗用車がセンターラインを超えて来たため急ブレーキを踏んだが間に合わず正面衝突した。この事故により相手方運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	千葉
46	4月16日 5:12頃	貨物	衝突	一般道を約50km/hで走行中、交差点(十字路)において当該運転者が、赤信号を直進したところ、右側から青信号で交差点に進入してきた相手車両が当該車両運転席側の荷台に衝突し、当該車両が左側に横転しながら電柱に衝突した。この事故により当該運転者が死亡し、相手車両運転者が軽傷を負った。	千葉
47	4月19日 2:30頃	貨物	横断歩道歩行	大型トラックが一般道を走行中、交差点を赤信号で停止した後、信号が青に変わった際、対向車より先に右折しようとして急ぎ発車したところ、横断歩道を渡っていた歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
48	4月19日 18:50頃	貨物	追突	大型トラックが車庫へ帰社途中、車道上で左に寄せ停車して車内で書類を確認していたところ、後続より直進してきた相手方自動車(トライク)が自車右後部に追突した。この事故により相手方運転者が死亡し、同乗者が重傷を負った。	東京
49	4月24日 14頃頃	貨物	路上横臥	片側一車線の幹線道路を走行中、車道の中央部分に座っていた歩行者(路上横臥者)に気づかず衝突した。この事故により歩行者(路上横臥者)1名が死亡した。	神奈川
50	4月25日 5:08頃	法人	衝突	営業所に帰庫するため回送運行中、第一通行帯を走行していたところ、対向車線を走行していたオートバイがセンターラインを越え、当該車両の右前方に衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	東京
51	4月28日 12:13頃	貨物	衝突	大型トラックが交差点を青信号(右折矢印なし)で右折したところ、対向車線を直進してきたオートバイと当該車両左後部が衝突した。運転者は右折前に相手方をおよそ200m程度前方に確認し、先に右折出来る距離と判断して右折を開始したが、相手方が想定外の速度で走行してきたことに気づかず事故に至った模様。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
52	5月6日 16:15頃	貨物	衝突	第二通行帯を走行していた中型トラックが、交差点内の中央分離帯に接触して制御不能となり、中央分離帯を乗り越えて対向車線を走行してきた乗用車2台と正面衝突した。この事故により、乗用車に乗車していた3名が死亡、他の乗用車の1名が軽傷、事故を起こした運転者が重傷を負った。当該車両は事故時、制限速度を大幅に超過しており、また、後日当該運転者が事故当時飲酒運転していたとして逮捕された。	群馬
53	5月11日 4:54頃	貨物	横断歩道歩行	片側4車線の一番右側(右折レーン)を走行中、信号機のある交差点において、青信号で進行したところ、横断歩道を赤信号で渡ってきた歩行者と衝突した。この事故により歩行者が死亡した。	埼玉
54	5月14日 7:35頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路を約75km/hで走行中、JCT手前で渋滞のため停車していた車列に追突した。事故は乗用車3台及びトラック等4台の計7台が関係する多重事故で、追突された乗用車、トラック・トレーラー及び追突した大型トラックが炎上した。この事故により乗用車3台の運転者3名が死亡し、トラック等の運転者3名が負傷した。事故当時、当該運転者は体調不良により薬を服用した状態で運転しており、事故発生場所手前から意識がなかったとのこと。	神奈川

55	5月14日 19:31頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を運行中、交差点で赤信号のため停止、青信号になったため当該交差点を通過、第二通行帯より第一通行帯へ進路変更した際、第一通行帯を走行してきたオートバイに気付かず衝突した。この事故でオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
56	5月15日 12:04頃	貨物	追突	高速道路の第一通行帯を約80km/hで走行中、後方から壁に接触しながら走行する大型トラックを確認したことから注意のためクラクションを鳴らすが相手車両が接触寸前となった為、追越車線に車線変更したが相手車両が自車左後方に追突した。追突後も相手車両は停止せず走行を続け、自車が横転したものの。この事故により相手方運転者が死亡した。	埼玉
57	5月17日 9:30頃	貨物	車道通行	大型トラクタ・トレーラーが片側1車線の一般道を約60km/hで直進走行中、左側歩道に無人の自転車置いてあったため、左側を確認後正面を向いたところ右側から歩いて横断してきた歩行者を約30m手前で発見し急ブレーキをかけたが間に合わず衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	茨城
58	5月18日 7:05頃	貨物	衝突	一般道を約55km/hで走行中、三差路交差点において、中央の資材置場の建物に衝突した。この事故により当該運転者が死亡した。	茨城
59	5月20日 9:42頃	貨物	その他	大型トラックが一般道を運行中、陸橋下の薄暗い道路において、左後方にオートバイのライトが見えたので減速して通常走行していたところ、オートバイがハンドル操作を誤り左側路側帯の縁石に接触しオートバイごと車道側に転倒したため当該大型トラックの後輪で轢過した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
60	5月20日 12:50頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を運行中、相手方車両が逆走してきたのに気付किクラクションを鳴らしブレーキをかけたが、相手方車両は避ける又はブレーキをかける様子もなく当該車両と正面衝突した。この事故により相手方運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	千葉
61	5月21日 10:48頃	貨物	車道通行	大型トラックが一般道を走行中、渋滞のため停車していたところ、歩行者が横断する為に左側より対向車線を窺いながら車道へ進入し自車車両直前に立ち止まるが運転者はこれに気づかず、前方信号が青になったため流れに沿って発車した結果、歩行者と接触した。この事故により歩行者1名が死亡した。	千葉
62	5月22日 9:32頃	貨物	追突	大型トラックが片側3車線の高速道路の第一通行帯をおよそ70km/hで走行中、前方の車両が渋滞の為ハザードランプを点け停車しているのを確認し、徐々に減速しながらハザードランプを点け停止する寸前、後続車に追突された。この事故により相手方運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	栃木
63	5月25日 21:24頃	法人	衝突	二車線道路を一方通行路であると勘違いしたため相互通行の反対車線を逆走し、対向してきたオートバイと正面衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	東京
64	5月28日 3:30頃	貨物	衝突	一般道を40km/hで走行中、交差点を右折したところ、対向車線を走行してきたオートバイと衝突した。事故当時、夜明け前の薄暗い状況でセンターポールが気になり、対向車に気づくのが遅れたとのこと。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
65	6月1日 2:00頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道の登坂車線を走行中、右カーブにおいて、センターラインをはみ出してきた対向車と正面衝突した。この事故により双方の運転者が死亡した。	群馬
66	6月6日 12:30頃	貨物	横断歩道歩行	運転者は大型トラクタ・トレーラーを横断歩道手前に停車させ、反対車線側の店舗で買い物をした後、横断歩道上を横断中の歩行者に気付かずに進んだため、歩行者と接触し、そのまま車両に巻き込み、歩行者が車両の下部分に引っ掛かった状態になったが、運転者に歩行者と接触した認識がなかったため運転を継続、500m程度歩行者をひきづり、右カーブが終わった辺りで歩行者が投げ出されそのままトレーラ部分で轢過した。運転者は事故に気付いていなかったため、その後の救護や警察への連絡等を行わずに運行を継続した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
67	6月6日 14:02頃	貨物	追突	高速道路を運行中、故障車両を避けるため減速していた前方車両に追突した。追突された車両は玉突きでさらにその前方の車両に追突した。この事故により当該車両の運転者が死亡した。	栃木
68	6月14日 1:17頃	法人	路上横臥	一般道を走行中、車道上において、当該車両側に背を向けて座っている歩行者(路上横臥者)に気が付かず衝突した。この事故により歩行者(路上横臥者)1名が死亡した。	東京
69	6月19日 3:10頃	貨物	衝突	営業所に帰庫するため一般道を61km/hで運行中、対向車線の軽自動車がすれ違う直前、速度を落とすことなくセンターラインを越えて来たため、ブレーキを強く踏んだが正面衝突した。この事故により相手方運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	茨城
70	6月19日 10:00頃	貨物	衝突	大型トラックが片側2車線の第一通行帯を走行中、交差点内に青信号で進入したところ、対向の右折レーンから出てきた軽自動車と衝突した。この事故により相手方運転者が死亡し、同乗者が重傷、当該運転者が軽傷を負った。	群馬
71	6月21日 15:40頃	貨物	追突	大型トラックが集配業務完了後にセンターへ移動途中、集荷追加の連絡が入ったことから一般道において転回していたところ、右後方から走行して来たオートバイが追突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
72	6月26日 6:50頃	貨物	その他	大型トラクタ・トレーラーが峠の下り坂を走行中、緩やかな右カーブにおいて路外に逸脱し横転した。この事故により運転者が死亡した。事故現場にはスリップ痕が残されていたが、トレーラ側のブレーキに摩擦熱が発生した形跡が見られないことからトレーラ側のブレーキに異常が発生した可能性があるとのこと。	群馬
73	6月28日 3:00頃	貨物	車道通行	一般道をロービームで60km/hで走行中、反対車線側から横断してきた歩行者を人間とは気付かず、車体前方の右側が接触したが、歩行者と接触した認識がなかったためその場より走り去った。その後、予定の運行を乗務し帰庫、警察からの連絡により歩行者と事故を起こしていたことが発覚したものの。この事故により歩行者1名が死亡した。	茨城
74	6月30日 9:58頃	貨物	衝突	高速道路の第二通行帯を走行中、第一通行帯から急に第二通行帯まで斜走してきたオートバイが車両眼前を横切りそのまま中央分離帯に接触、跳ね返ったオートバイが当該車両と接触した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉

75	7月4日 8:30頃	貨物	追突	高速道路を100km/hで走行中、中型トラックを30m手前で発見し回避行動をとるも間に合わず中型トラックに追突し、玉突きで普通車2台及び軽自動車1台が衝突した。この事故により当該運転者が死亡し、関係車両の運転者等4名が負傷した。	埼玉
76	7月5日 9:47頃	貨物	衝突	トラックが一般道を走行中、右側の農道より出てきた相手車両と出会い頭に衝突した。この事故により1名が死亡した。	東京
77	7月7日 4:25頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を走行中、Uターン路で転回中に後方からきたオートバイが当該車両側面に衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
78	7月9日 7:46頃	法人	衝突	空車運行中、交差点を右折する際、対向の第二通行帯を進行してきた大型オートバイと衝突した。事故当時、右折する際に対向右折車線に大型バスが停車しており対向車線側が見つらい状況であったとのこと。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	東京
79	7月14日 18:49頃	乗合	路上横臥	路線バスが運行中、停留所バスベイ内にタクシーが停車していたため後方に停車、旅客の乗車中、タクシーから降車した旅客が何らかの理由によりバスの直前に転倒、これに気づかず発車したため当該旅客を轢過した。この事故によりタクシーから降車した旅客1名が死亡した。	神奈川
80	7月20日 2:50頃	貨物	衝突	一般道を約50km/hで走行中、前方より自車進行車線へ、軽自動車がセンターラインをはみ出して逆走してきた為、慌ててハンドルを切り右の対向車線に回避したが、軽自動車も対向車線に戻ったため、正面衝突した。この事故により相手車両助手席の同乗者が死亡し、相手運転者が重傷、当該運転者が軽傷を負った。	茨城
81	7月20日 16:00頃	貨物	自転車運転	大型トラックが交差点を左折する際、並走していた自転車に気が付かず左折したため当該自転車を轢過した。事故当時、運転者は自転車の並走に全く気づいておらず、左折開始の際、右側オーバーハングが気になり、対向車の通過に気を取られ右ミラーを注視していたとのこと。また、カーテンが半分開まっていた上、安全ガラスもスモークで塞がれ見つらい状況であったとのこと。この事故により自転車運転者が死亡した。	茨城
82	7月20日 19:16頃	乗合	飛び出し	路線バスが一般道を約45km/hで走行中、土手下から河川敷に向かって一般道を横断しようとした歩行者が車両直前に飛び出し、ブレーキや回避行動が間に合わず衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	茨城
83	7月22日 16:00頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を積載場所へ向けて回送中、ガソリンスタンドへ給油の為、右折車線の途中にて進入を待機、先の交差点にて対向車線、第一通行帯の大型車両が左折を開始した為、ガソリンスタンドへ進入を開始したところ、オートバイが自車左側面に衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	埼玉
84	7月24日 8:52頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を約40km/hで走行中、暑さで意識が朦朧となり注意力が衰えていたため、赤信号に気が付かず交差点内に進入、右側から来た軽自動車と衝突した。この事故により相手車両助手席の同乗者が死亡し、相手車両運転者が軽傷を負った。	東京
85	7月24日 14:09頃	貨物	自転車運転	一般道を約40km/hで走行中、横断歩道に差し掛かり、赤信号を確認、その後信号が赤から青になったのを20m程手前で確認し、15km/h程度を維持したまま通過を試みた際に相手方自転車が右方から信号を無視して横断してきたため衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	埼玉
86	7月25日 23:10頃	貨物	追突	高速道路の第二通行帯を96km/hで走行中、追越車線が工事による車線規制により第一・第二通行帯のみに減少、第二通行帯に渋滞が発生していたが前方不注意により前方の車両に追突、5台が関係する多重追突事故となった。この事故により当該運転者が死亡し、関係車両の運転者等7名が軽傷を負った。	埼玉
87	7月26日 3:38頃	貨物	飛び出し	大型トラクタ・トレーラーが一般道の第二通行帯を走行中、警備員が飛び出し当該車両と接触したが当該運転者はこれに気づかず運行を継続、途中立ち寄ったコンビニにおいて、車両の踊り場に警備会社の社員証を発見し通報したものの。この事故により警備員1名が死亡した。	千葉
88	7月26日 10:30頃	個人	自転車運転	第一通行帯を走行中、トラックが路上駐車していた事から右側に車線変更しお茶飲もうと脇見をしたところ、前方の自転車に気がつかず衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	千葉
89	7月26日 18:12頃	貨物	衝突	丁字路交差点を右折したところ、対向のオートバイが赤信号で交差点内に進入し当該車両の左側面に衝突した。この事故によりオートバイの運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	神奈川
90	8月1日 20:05頃	乗合	車道通行	路線バスが帰車するため回送運行中、車道左側を同一方向に歩いていた歩行者に気づかず衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	千葉
91	8月19日 20:00頃	貨物	横断歩道歩行	大型トラックが卸地に向けて運行中、店舗納品搬入路手前交差点を右折進入時に前方から走り込んできた歩行者に気が付かず、前輪の2軸目に巻き込みそのまま約1km程走行、店舗納品口の手前左折時にハンドルに違和感を感じたことから停車して確認したところ、人を巻き込んでしまっていることが判明した。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
92	8月23日 20:40頃	貨物	車道通行	一般道を走行中、車道の左端を車椅子で自走していた車椅子利用者と衝突した。この事故により車椅子利用者が死亡した。	千葉
93	8月24日 12:34頃	個人	自転車運転	信号機のない交差点に進入したところ、右側から進行してきた自転車と自車右前方部分が衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	東京
94	8月28日 11:57頃	貨物	追突	高速道路を走行中、前方が渋滞していたが、タブレットをハンドルの前に置き確認しながら運転していたため停止している軽自動車に気づかず追突、玉突きで数台が衝突した。この事故により軽自動車の運転者が死亡し、関係者車両の運転者が軽傷を負った。	神奈川
95	8月29日 23:50頃	貨物	追突	片側2車線の第一通行帯を走行中、何らかの原因により故障して停車していた乗用車及び当該車両の車外後方にいた運転者に追突した。事故同時は台風に伴う大雨が降っており、道路は若干冠水しており、道路に設置されている電光表示板に気をとられ相手の発見が遅れたとのこと。この事故により相手車両運転者が死亡し、同乗者が軽傷を負った。	東京

96	8月30日 23:24頃	貨物	車道通行	直線の一般道を58km/hで走行中、車道中央を当該車両に向けて走行中だった歩行者がいたが、湿潤した路面に対向車のヘッドライトが反射し蒸発現象となり、歩行者の発見が遅れハンドルを左に切り回避行動をしたが間に合わず衝突し、跳ね飛ばされた歩行者は対向車線を走行していた乗用車に接触した。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
97	9月2日 10:13頃	貨物	自転車運転	大型トラックが交差点の先頭で赤信号で停車、信号が青に変わり左折をする際、当該車両から見て向かい側左側より自転車が横断歩道を走行するのを確認したが、ミラーから自転車が見えなくなったことから自転車が通り過ぎたと思い左折したところ、転倒していた自転車運転者を轢過した。この事故により自転車運転者が死亡した。	神奈川
98	9月2日 11:29頃	貨物	衝突	営業所への帰庫の途中、見通しの良い緩やかな下り勾配の直線道路を20km/hで走行していたところ、対向車両がセンターラインを逸脱し、前方走行車両のミラーに接触、当該車両と正面衝突した。この事故により相手運転者が死亡した。	群馬
99	9月6日 2:40頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路の第一通行帯を走行中、車両故障のため第一通行帯に停車していたトラックに追突した。事故発生直前、当該運転者は運転席後方に置いた保冷バックを取るために後ろを振り返り、正面を向いた時には目前に停止車両がいたとのこと。この事故により相手運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	山梨
100	9月6日 7:28頃	貨物	衝突	一般道を走行中、第二通行帯から第一通行帯に車線変更をしたところ、後方から直進してきたオートバイと接触した。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	東京
101	9月8日 23:15頃	法人	路上横臥	空車運行中、36km/hの速度で走行中にカーナビを凝視したため路上に横臥していた相手方に気付かず轢過した。事故直後、何を轢過したか分からず次の交差点で切り返し現場付近まで戻ったが既に他の車両が現場に停車していた為、動揺し反対側に回ろうと右折し付近を走行しているうちに更に動揺し約9分間迷走した後に現場に戻ったもの。なお、この事故により路上横臥者は死亡した。	東京
102	9月9日 7:35頃	貨物	衝突	一般道の片側2車線の第一通行帯を走行中、第二通行帯の車両が加速と減速を繰り返していたため、危険を感じ追い越すために加速したところ、左脇の道路より乗用車が右折で飛び出し回避行動をとるも間に合わず衝突した。この事故により相手方が死亡し、当該運転者は軽傷を負った。	埼玉
103	9月10日 0:38頃	貨物	自転車運転	第一通行帯を走行中、前方に走行中の自転車を発見したことから第二通行帯に車線変更を行った後、信号機のある横断歩道上で当該自転車が突如として車両直前に飛び出し、回避行動をとるも間に合わず衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	神奈川
104	9月10日 4:20頃	法人	車道通行	実車運行中、片側2車線道路の第二通行帯を走行していたところ、横断禁止場所を横断していた歩行者に気付かず、歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
105	9月11日 13:30頃	貨物	衝突	一般道を運行中、約60m前方にて対向車が左縁石に衝突したのを発見したため減速したが、対向車は左縁石に衝突した弾みでセンターラインを超え右縁石に衝突、そのまま当該車両と正面衝突した。この事故により相手車両の同乗者1名が死亡し、相手車両乗員3名が重傷を負った。	群馬
106	9月21日 1:35頃	貨物	横断歩道歩行	片側2車線道路の第一通行帯を走行中、直進矢印信号に従い交差点に進入したところ、歩行者用信号が赤信号で進行方向右側より横断してきた歩行者と接触した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
107	9月24日 15:55頃	貨物	横断歩道歩行	大型トラクタ・トレーラーが一般道を約55km/hで走行中、信号機のない交差点にて横断歩道を左から右に渡っていた歩行者の発見が遅れ歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
108	9月26日 12:22頃	貨物	衝突	大型トラックが一般道を運行中、交差点において信号が青から黄に変わるタイミングで約5km/hで右折したところ、左中央車線からオートバイの直進を確認し急ブレーキをかけたが間に合わず衝突した。事故当時、信号が青から黄になり対向車線の右折車が右折開始したのを確認したが直進してきたオートバイには気付かなかったとのこと。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
109	10月4日 9:35頃	貨物	追突	一般道を16km/hで走行中、交差点に差しかかり、前方の信号が赤信号であったことから停車しようと減速したところ、後続の乗用車が当該車両に追突した。この事故により相手運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	茨城
110	10月4日 12:16頃	貨物	自転車運転	一般道を走行中、交差点に進入する際、左車線に車線変更しようとして左後方を気にしていたため交差点の信号を見落とし赤信号で進入したところ、左側より交差点の横断歩道を横断していた自転車が衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	東京
111	10月9日 5:05頃	貨物	衝突	片側2車線の一般道の第二通行帯を60km/hで走行中、対向の軽自動車が第二通行帯を逆走してきたため正面衝突した。事故現場は陸橋の下であったことから対向車の発見が遅れ、また第一通行帯に並走していた車両がいたことから回避行動がとれずブレーキを踏んだが正面衝突に至ったとのこと。この事故により相手運転者が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	茨城
112	10月15日 10:55頃	貨物	追突	大型トラックが高速道路を運行中、追い越しを行うため追越車線を走行中、前車の急ブレーキを確認したことから急ブレーキをかけ停車したところ、後続車に追突され、そのはずみで前車へ追突した。この事故により関係車両の乗員1名が死亡し、他2名が負傷した。	東京
113	10月18日 1:28頃	貨物	衝突	大型トラックが高速道路の走行車線を走行中、逆走してきた車両と正面衝突した。事故直前、追越車線を走行していた前方の大型トラックが、逆走車避けるため走行車線に入ろうとしたが、逆走車が追越車線から走行車線に進路変更してきたことから避けるために追越車線に戻った際に、当社運転者も逆走車を発見したが、回避することができず事故に至ったとのこと。この事故により相手運転者が死亡し、当該運転者が重傷を負った。	山梨
114	10月23日 5:40頃	貨物	衝突	一般道を走行中、歩行者専用信号機のある交差点を直進で通過しようとした際、交差点左側の一時停止標識のある道路より軽自動車が一時停止せず交差点に進入、ブレーキを掛けるも間に合わず衝突した。この事故により相手運転者が死亡した。	栃木
115	10月30日 2:24頃	貨物	飛び出し	一般道を60km/hで走行中、交差点を青信号に従い直進したところ、当該横断歩道5m手前ほどで右方より酩酊した状態の歩行者が飛び出してきたため回避行動をとるも間に合わず歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
116	10月30日 14:20頃	貸切	自転車運転	片側1車線道路を40km/hで走行中、左歩道を同一方向に走行していた自転車が歩道と車道の境目の縁石の隙間から車道に飛び出してきたため衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	茨城

117	11月12日 15:44頃	貨物	自転車運転	大型トラックが一般道を走行中、交差点において、同一方向に進行していた自転車が横断歩道を渡り始めたが気付かずそのまま左折進入したところ、自転車と接触し車体下部に巻き込んだ。この事故により自転車運転者が死亡した。	埼玉
118	11月20日 8:50頃	貨物	車道通行	大型トラックが一般道を走行中、左側の路肩を歩いている歩行者の側方を通過した後、その先の交差点において、前方の車両が赤信号で停車したためその車両に続いて停車し、信号が青に変わり、前方車両の発進に続き発進したところ、直前で追い抜いた歩行者を轢過した。この事故により歩行者1名が死亡した。	群馬
119	12月1日 4:55頃	個人	自転車運転	帰庫するため回送運行中、信号機のある横断歩道を右方から信号無視で進行してきた自転車と衝突した。この事故により自転車運転者が死亡した。	東京
120	12月1日 5:00頃	貨物	その他	大型トラクタ・トレーラーが埠頭敷地内に入る際、出入口に設置してある解放前のバリケード門に気付くのが遅く、急ブレーキを掛けたが間に合わずバリケード門に衝突し、弾かれた門が開閉作業を行っていた作業員2名に衝突した。この事故により作業員1名が死亡し、1名が軽傷を負った。	神奈川
121	12月5日 10:51頃	貨物	衝突	大型トラックが片側2車線の一般道を走行中、交差点において右折レーンで信号待ちをした後、青信号になり前方車両に続き発進したところ、車両直前にいたオートバイに衝突、轢過した。当該運転者は、サイドミラー及びアンダーミラーを確認し発進したが、オートバイの存在には全く気づかなかったとのこと。この事故によりオートバイの運転者が死亡した。	神奈川
122	12月6日 7:40頃	貨物	衝突	大型トラクタ・トレーラーが片側1車線の一般道を走行中、対向の軽自動車がすれ違う寸前、センターラインを越えて来たため正面衝突した。この事故により、相手運転者が死亡し、相手同乗者1名及び当該運転者が軽傷を負った。	千葉
123	12月10日 7:38頃	貨物	自転車運転	大型トラックが積込先に左折で進入したところ、歩道を同一方向に走ってきた自転車が左前輪前のステップと衝突し転倒した。この事故により自転車運転者が死亡した。	群馬
124	12月10日 16:08頃	貨物	追突	片側2車線の一般道の第二通行帯を約60km/hで走行中、路上作業のため停車していた車両2台に追突した。この事故により追突した車両付近にいた警備員2名が死亡し、当該運転者が軽傷を負った。	埼玉
125	12月12日 20:30頃	貨物	横断歩道歩行	大型トラックが片側1車線の一般道を走行中、交差点において右折車線にて赤信号停車後、信号が青に変わり発進、交差点を右折する際、前方不注視の見落としにより対向方向より横断歩道を歩行者信号「青」で歩行していた歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
126	12月14日 2:30頃	法人	車道通行	乗客を乗せ一般道を約65km/hで実車運行中、陸橋の頂点付近において車道右側を同一方向に進行する歩行者を認知、同時にブレーキを掛けたが間に合わず歩行者と衝突した。事故現場は通常歩行者が立ち入れない道路のため、歩行者がいると思わず、ブレーキを掛けるのが遅れたとのこと。この事故により歩行者1名が死亡した。	栃木
127	12月14日 3:30頃	法人	路上横臥	乗客を乗せ第二通行帯を走行中、交差点でハザードを点灯し停止している車両があった為、右側に避け中央線を跨ぎ追い越したところ、倒れていた歩行者を轢過した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京
128	12月17日 4:16頃	貨物	衝突	大型トラクタ・トレーラーが道の駅から出発する際、右折で本線に入るため本線直前で停止し右へ方向指示器を点滅させながら左右の車が来ていないことを確認後、右折を開始したところ、右方より走行してきた相手乗用車がトレーラ中間部に衝突した。この事故により相手運転者が死亡した。	茨城
129	12月17日 14:28頃	貨物	その他	高速道路を運行中、JCTの右カーブにおいて、右側面に接触し横転した。この事故により運転者が死亡した。	東京
130	12月18日 6:11頃	貨物	車道通行	一般道を40～50km/hで走行中、車道を横断していた歩行者と衝突した。この事故により歩行者1名が死亡した。	埼玉
131	12月19日 13:50頃	貨物	自転車運転	大型トラックが交差点を左折した際、車道を並走していた自転車に気づかず左側前2軸で接触、第3軸で轢過した。この事故により自転車運転者が死亡した。	千葉
132	12月19日 19:06頃	貨物	車道通行	営業所へ向けて帰庫する途中、横断歩道がない道路を歩いて横断中の歩行者と衝突した。事故現場付近の歩道には街灯がなく、周辺に設置された店舗の電光看板により暗がり認知しづらかったとのこと。この事故により歩行者1名が死亡した。	神奈川
133	12月26日 18:04頃	法人	横断歩道歩行	乗客を乗せ実車運行中、交差点を青信号で左折した際、横断歩行者が多数いたので横断歩道手前で停止し、横断歩道の信号が赤になったが歩行者がまだ残っていたのでそのまま待機、その後、歩行者が渡り切ったと思い込み5～6km/hで進行したところ、渡り切れていなかった歩行者と接触、轢過した。この事故により歩行者1名が死亡した。	東京

※第1当事者問わず、事故報告されたものを掲載。